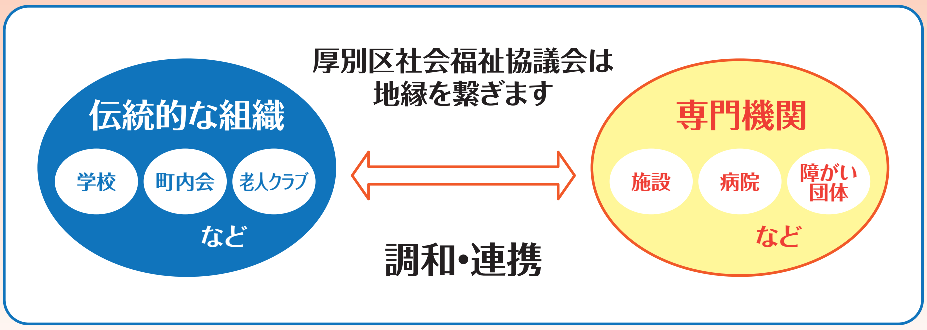
地縁を活かした地域の繋がり
～リハビリ職による社会貢献活動～



札幌市立厚別北中学校の総合学習で車いす体験などの福祉教育が行われました。

講師は、中学校と同じ地域にある、高齢者福祉施設のリハビリテーションの職員です。

日頃、高齢者施設でリハビリや車いす介助を行っていることから、車いすの操作方法や声掛けの方法などの知識や技術を持っている専門職です。

地縁を活かした地域のネットワークから、学校と高齢者施設が繋がり、ゆるやかな繋がりが形成されています。

社会福祉協議会が支援すること !!

1 授業の福祉体験

プログラム内容・企画

学年にあったプログラムを提案します。

- スケジュールに合う内容の提案
- 講師選定の協力
- 講師料の対応（出前講座による対応）

2 ゲストティーチャーの調整

希望する内容に合った講師を調整します。

- 地元の地域活動者・車いすの利用者
- 手話の講師・アイマスクの講師
- 点字体験講師・ボランティア実践者
- 施設職員など

講師紹介

医療法人徳洲会
老人保健施設コスモス
（住所:厚別区厚別町山本1063-28）
リハビリ副室長 **中村 雅さん**（作業療法士）

よいしょ厚別のデイサービス
（住所:厚別区厚別西5条2丁目18-25）
代表 **千葉 祐介さん**
（作業療法士・介護支援専門員）

今回講師を務めていただいたお二人は、『北海道リハビリテーション専門職協会』に所属しています。理学療法士、作業療法士、言語聴覚士が合同で、道民の保健・医療・福祉の向上に寄与することを目指している組織です。

北海道内のリハビリテーション専門職能団体である公益社団法人北海道理学療法士会、公益社団法人北海道作業療法士会、一般社団法人北海道言語聴覚士会の３団体が情報交換、連絡及び協議することで道内のリハビリテーション活動の円滑な推進と発展を図り、もって道民の健康と福祉の向上に寄与することを目的に2016 年３月１日に設立されています。

腰が痛いであるとか、
目が見えなくなってきたであるとか、
そうした中であっても「今が一番」と
思って暮らしていただけるように。

今が一番人生
介護付有料老人ホーム
ワールドの泉
介護付有料老人ホーム(特定施設)・サービス付高齢者向け住宅
〒004-0003 札幌市厚別区厚別東3条6丁目5-35 ☎011−897−6610